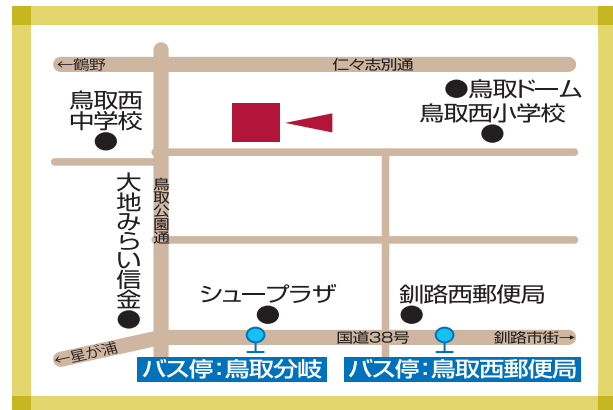


西部地区図書館

住所：釧路市鳥取北8-3-10（コア鳥取内）
電話：0154-53-3499
開館時間：9：30～19：30
休館日：月曜日、毎月最終金曜日、年末年始



東部地区図書館

住所：釧路市益浦1-20-20（コア大空内）
電話：0154-91-0604
開館時間：9：30～19：30
休館日：月曜日、毎月最終金曜日、年末年始



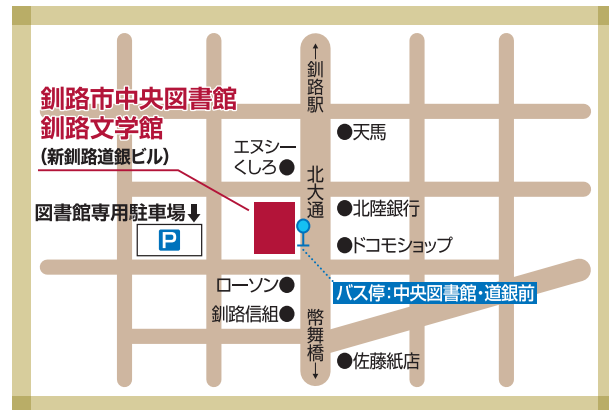
音別町ふれあい図書館

住所：釧路市音別町朝日2-81
電話：01547-6-3435
開館時間：10：00～18：00
休館日：月曜日、第3土曜日、第3日曜日、祝日、年末年始



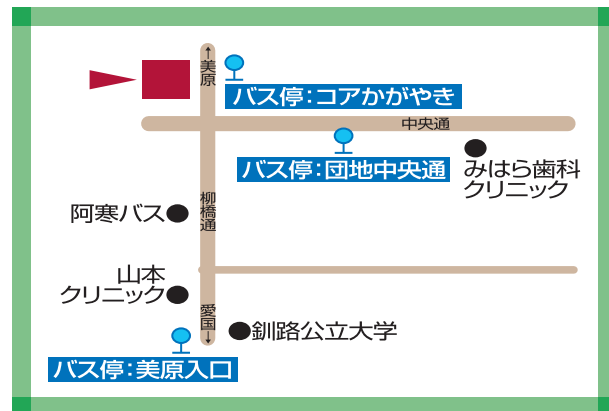
釧路市中央図書館

住所：釧路市北大通10丁目2
電話：0154-64-1740
開館時間：9：30～19：30
休館日：月曜日（祝日を除く）、毎月最終金曜日、年末年始
※授乳室あります



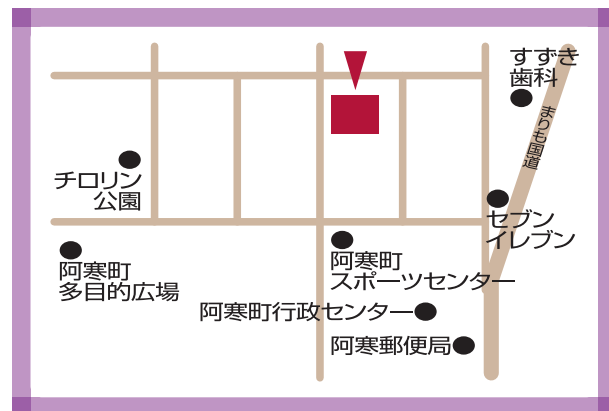
中部地区図書館

住所：釧路市愛国191-5511（コアかがやき内）
電話：0154-38-5499
開館時間：9：30～19：30
休館日：月曜日、毎月最終金曜日、年末年始



阿寒町公民館図書室

住所：釧路市阿寒町中央2-4-1
電話：0154-66-2222
開館時間：9：00～17：00
休館日：月曜日、毎月最終金曜日、祝日の翌日、年末年始



あかちゃんはえほんがだいすき！

- ★あかちゃんにとって絵本はおもちゃと同じ。最初は丈夫で安全な厚紙絵本がおすすめです
- ★あかちゃんにとって身近な人の声で読むと安心して聞くことができます
- ★あかちゃんの心と言葉が広がりますよぜひ一緒に絵本を楽しんでください



あかちゃん絵本を選ぶポイント

- ★あかちゃんの肩はば位の小さな本
- ★絵が大きくシンプルな絵本
- ★言葉が短く、シンプルな絵本
- ★登場するものの目が読者に向いている絵本
- ★ストーリーやテーマがわかりやすく、今日明日などの時間の感覚を必要としない絵本

よみきかせをするときには

- ★ゆっくり、語りかける気持ちで読む
- ★あかちゃんが気に入った絵本は何度でも、くりかえし読む
- ★絵本を媒介としたスキンシップや会話を楽しみながら読む
- ★テレビは消して、落ちついた時間に読む

図書館ってどんなところ？

図書館では本を借りることができます（ひとり2週間10冊まで）

絵本もたくさんあります。選べなくて迷ったらスタッフがお手伝いします

毎週絵本のよみきかせをする、「おはなし会」を開催しています。詳しい日時は各施設へお問い合わせください
図書館のウェブサイトからも確認できます

釧路市中央図書館 ウェブサイトアドレス
<http://kushirolibrary.jp/>



あかちゃんといっしょに図書館へ行こう

図書館の利用者カードは0才から作ることができます（保護者の住所確認するものが必要です）

「おはなし会」にもあかちゃんと一緒にぜひいらして下さい。時間の途中で退席してもかまいませんよ

授乳室の設置・ベビーカー貸出（中央図書館4階）



おすすめ あかちゃん絵本

リズムを感じる

がたんごとんがたんごとん



(19cm×19cm)

安西 水丸 作
〔福音館書店〕

コップやバナナが乗り込んで汽車は走ります。「がたんごとん」のくりかえしのリズムが楽しい。

まる みつけた



(19cm×19cm)

大塚 いちお 作
〔福音館書店〕

どんなまるがあるかな？いろいろなまるを、みつけにいこう！幼児子のすぐそばに隠れている「まる」を集めた絵本。

だるまさんが



(19cm×18cm)

かがくい ひろし 作
〔プロンス新社〕

「だ・る・ま・さ・ん・が」のリズミカルなかけ声で、ページをめくるとあら不思議。いろんなだるまさんがあらわれて大わらい。とびきりゆかいなだるまさん絵本。

パンダなりきりたいそう



(21cm×21cm)

いりやま さとし 作
〔講談社〕

なりきりたいそうはじめるよ。りょうてをうえにあげて、ぐーんとのびて。さあ、つぎはなにか？ページをめくると、パンダたちがだいへんしんします。

ファーストブックに

いないいないばあ



(21cm×19cm)

松谷 みよ子 文
瀬川 康男 絵
〔童心社〕

おだやかな色あいで、優しくあかちゃんとふれあい、長く愛されつづけている絵本。なんどでも、くりかえし楽しみましょう。

おててがでたよ



(19cm×19cm)

林 明子 作
〔福音館書店〕

いきいきとしたあかちゃんの表情としぐさが、あたたかな時間を運んでくれます。

ごあいさつあそび



(22cm×19cm)

きむら ゆういち 作
〔偕成社〕

ゆうちゃんの家に、どうぶつたちが次々にたずねてきます。みんな頭を下げてごあいさつ。「こんにちは」を元気よく言えるようになる絵本。

ぱくぱくしゃかしゃか



(15cm×15cm)

山岡 ひかる 作
〔ひかりのくに〕

心地よいオノマトペとお話を楽しみながら、食事や歯磨きなど身近な音を楽しめる絵本。

すこしなれてきたら

きんぎょがにげた

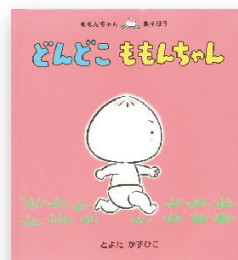


(22cm×21cm)

五味 太郎 作
〔福音館書店〕

おだやかな色あいで、優しくあかちゃんとふれあい、長く愛されつづけている絵本。なんどでも、くりかえし楽しみましょう。

どんどこももんちゃん



(21cm×19cm)

とよた かずひこ 作
〔童心社〕

ももんちゃんはいそいでどこへいくのかしら？どんどこどんどのくりかえしの最後に、あかちゃんをぎゅっと抱きしめたい絵本。

ぴょーん



(16cm×16cm)

まつおか たつひで 作
〔ポプラ社〕

ページをめくるたびに、いろいろな動物たちが「ぴょーん」とはねます。あかちゃんも思わず「ぴょーん」。あかちゃんの表情に、読み手の心も弾む絵本。

くっついた



(18cm×19cm)

三浦 太郎 作
〔こぐま社〕

2匹の金魚や2匹のアヒルが「くっついた」。そして赤ちゃんもお母さん、お父さんと「くっついた！」。ニコニコ笑顔になる絵本。